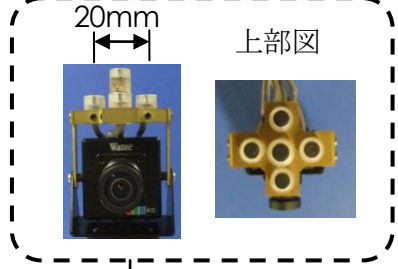
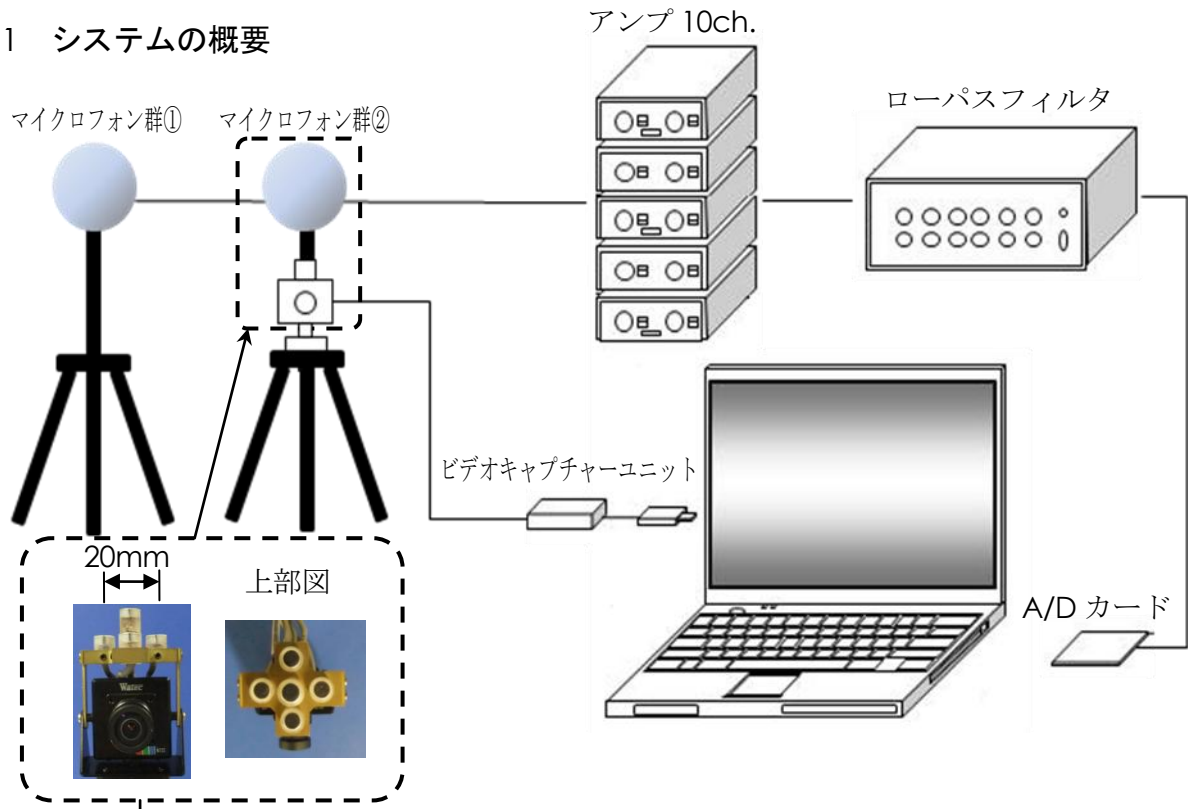


## 音カメラ「KYORImo（キヨリモ）」の概要

### 1 システムの概要

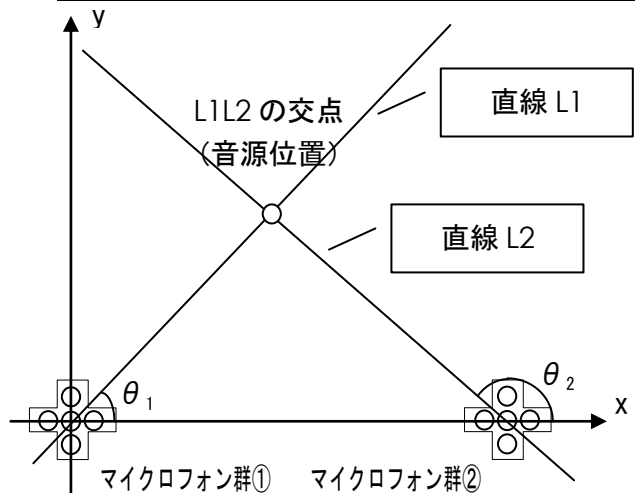


<全体像>



<構成機器の説明>

<マイクログループ 2 組の位置と音源位置の関係>



機器名	用途
小型 CCD カメラ	音源対象物および背景画像をデジタル画像として撮影します。
アンプ 10ch.	各マイクロフォンから入力されるアナログ信号を増幅します。
マイクロフォン群	水平直交方向に 4 本およびその交点に 1 本のマイクロフォンを配し、各マイクロフォンに到達する音の位相差を捉えます。
ローパスフィルタ	決められた周波数以上の信号を遮断し、それ以下の周波数のみを通過させる機能を持ちます。
ビデオキャプチャーユニット	小型カメラの映像をデジタルデータに変換して、パソコンに画像データとして取り込む機能を持ちます。
A/D カード	音のアナログ信号をデジタル信号に変換します。

## 2 測定結果画面

音カメラ「KYORImo」による測定結果



従来の音カメラによる測定結果



同一方向から周波数の異なる音が発生している場合、従来の音カメラによる測定では、右図のように表示が重なり、前後どちらの音源対象物が、どの周波数の音が発生しているかが把握できませんでした。

本装置では、測定点から音源までの水平投影距離を表示可能なため前方（約 10m）から高い周波数の音が発生し、後方（約 40m）から低い周波数の音が発生している事が容易に把握できます。

以上